

市民会館施設整備業務(予算額 349,486千円)

社会文化部文化振興課
文化施設係(23 - 6977)

財源内訳 繰入金 250,000千円、市債 16,000千円、一般財源 83,486千円

支出内訳 2款2項7目 会館施設費 / 機器更新委託料 244,475千円、施設整備工事請負費 105,011千円

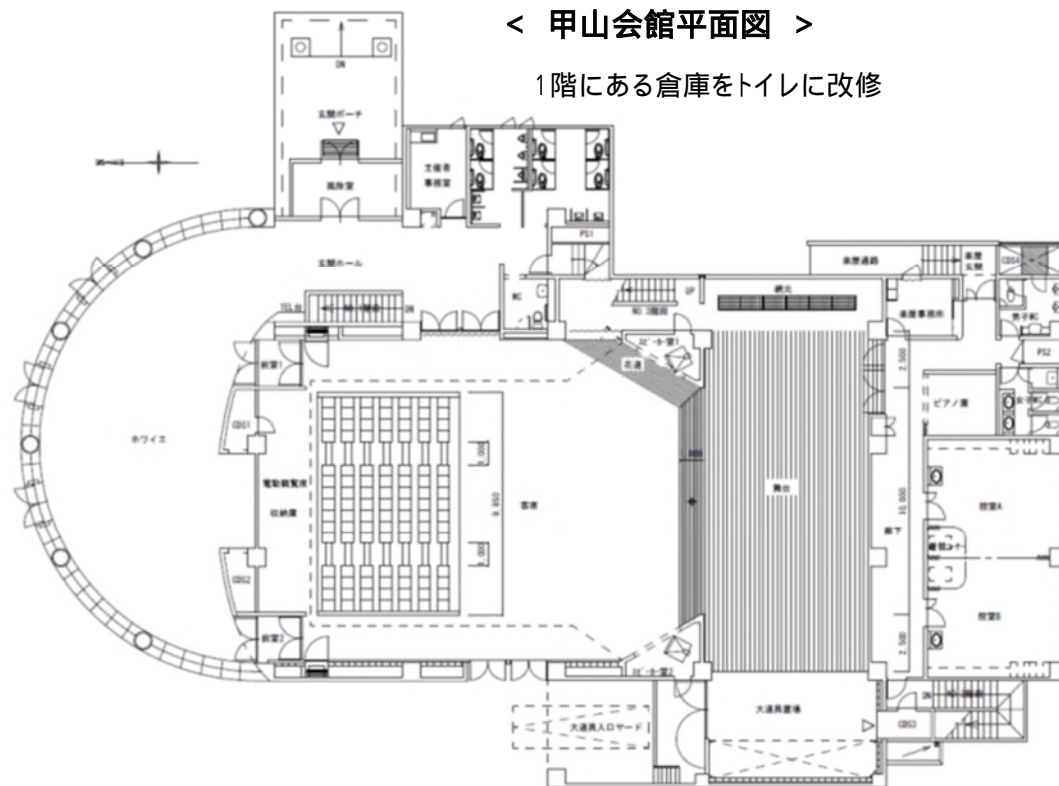
甲山会館のホール吊り天井の脱落防止対策を行い、利用者の安全確保を図ります。また、高齢者に配慮し、1階にトイレを増設するほか、老朽化した施設・設備等の更新を行い、利用者の利便性向上を図ります。

主な改修内容

- ・ホール吊り天井の脱落防止対策
- ・1階にトイレを増設
- ・老朽化した舞台設備を更新
(舞台機構、照明、音響など)
- ・館内照明のLED化
- ・舞台床の研磨
- ・屋外雨水の対策
- ・立体駐車場一部更新
(防火シャッター、駐車区画ライン)

< 甲山会館平面図 >

1階にある倉庫をトイレに改修



岡崎城施設整備業務(予算額 256,380千円)

社会文化部文化振興課
文化施設係(23 - 6977)

財源内訳 繰入金 190,000千円、一般財源 66,380千円

支出内訳 7款1項7目 岡崎城・家康館費 / 展示改装委託料 176,300千円、施設整備工事請負費 80,080千円

岡崎城天守の展示改装を行うことで、市民・来場者の満足度を向上し、持続的に多くの集客を図ります。また、まちなか回遊の拠点機能を持たせることで、より市民活動、経済の活性化に資する施設としていきます。

令和5年1月リニューアル予定

展示の主な改装(資料運搬、実施設計、展示改装)

城郭の価値を展示

- 岡崎城の城郭の価値・歴史を伝える展示

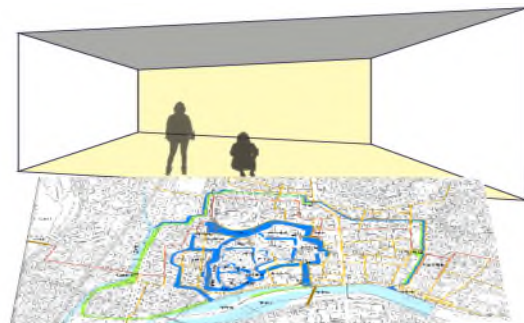
・岡崎城の出土品等展示



シアタールームの設置

- 臨場感ある映像と音響による体感

/ 四季折々、岡崎の魅力を PR するコンテンツを入替



(参考例)複数壁面への映像投影

内装改修(壁塗装、床材替、照明LED化、電気設備改修、洋式トイレ増設、手洗・湯設置)

外部改修(外壁塗装、屋根除根)

内外装の美装化

- 無機質なコンクリートの建物ではなく、
天守の中に居る雰囲気を感じる内装へ
- 外壁・屋根の修復で岡崎の象徴としての外観を整える。

・外壁塗装、屋根除根

・壁塗装、床材の張替え等



利便性の向上

- 便所増設等の内部改修により来場者の便益を図る。
- インバウンドに対応する多言語の解説・案内を行う。

家康館施設整備業務(予算額 83,595千円)

社会文化部文化振興課
文化施設係(23 - 6977)

財源内訳 繰入金 50,000千円、一般財源 33,595千円

支出内訳 7款1項7目 岡崎城・家康館費 / 展示改装委託料 46,580千円、施設整備工事請負費 37,015千円

徳川家康と三河武士の功績を伝える施設として、若き家康が戦国武将として自立した岡崎での事績を発信していきます。岡崎城と同様に、まちなか回遊の拠点機能を持たせます。

令和5年1月リニューアル予定

展示の主な改装(資料運搬、実施設計、展示改装)

既存展示を活かしたリニューアル

- ベースとなる展示を活かし新たな魅力を付加

(参考例: 決戦! 関ヶ原)

- ・直感的に理解できるジオラマを活かす。
- ・プロジェクションマッピングを投影
- ・側面のスクリーンに迫力ある高画質映像を上映
- ・武将フィギュアに人物のAR(拡張現実)情報を付加



内装改修(壁・床張替、照明LED化)

館内イメージの更新

- 家康に相応しい重厚感ある内装へ統一

・壁クロス・床材の色調を統一し張替え



利便性の向上

- インバウンドに対応する多言語の解説・案内を行う。

企画展開催業務(予算額 77,627千円) 美術博物館及び地域文化広場企画展開催業務合算

社会文化部美術博物館
学芸係(28 - 5002)

財源内訳	財産収入 1,856千円、諸収入 34,473千円、一般財源 41,298千円
支出内訳	10款5項8目 美術博物館費 / 美術博物館企画展開催業務: 企画展資料調査報償金 332千円、費用弁償 168千円、特別旅費 960千円、消耗品費 110千円、通信運搬費 20千円、図録等販売手数料 106千円、入場券販売手数料 11千円、企画展開催委託料 45,341千円、写真原板製作委託料 451千円、複写機使用料 30千円 10款5項12目 地域文化広場費 / 地域文化広場企画展開催業務: 講師等報償金 17千円、特別旅費 226千円、消耗品費 19千円、企画展開催委託料 29,836千円

美術博物館

4/9 ~ 5/15
名取春仙 役者を描く
大正から昭和前期にかけて、新版画で数多くの役者絵を手がけて人気を博した名取春仙(なとりしゅんせん)の当館収蔵作品全49点を一斉にお披露目する展覧会です。

6/4 ~ 8/28
北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック
アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美
世界有数のガラスコレクションを誇る北澤美術館から、ルネ・ラリックの作品を厳選して紹介します。ガラス作品の本格展示は当館初です。

工事休館

世界子ども美術博物館

4/23 ~ 6/26
駒形克己 え！ほん展
造本作家でデザイナーの駒形克己の絵本の世界を立体的に再現し、ページをめくるように展示室を巡り楽しめる展覧会です。

7/2 ~ 9/4
あそべる 宇宙博
JAXA が所有するロケットの模型やジオラマの展示とともに、宇宙をイメージした遊具も設置してスペースワールドを体験できる展覧会です。

9/10 ~ 11/27
BRIO と世界のオモチャ展
日本でも人気の高いスウェーデンのBRIOの木のオモチャを中心に世界各国のオモチャで楽しんでいただける展覧会です。

12/3 ~ 3/5
わくわく鉄道博物館 2022 名鉄特急とジオラマの世界
人気の高い名古屋鉄道のパノラマカーを中心とした名鉄特急を特集し、大型ジオラマなどを展示します。

その他の展覧会 **おかざき世界子ども美術博物館**
・ 3/11 ~ 3/31 第34回リトルアーティスト展
・ 常設展「子どもたちのアールブリュット」

都合により展覧会の内容及び会期を変更する場合があります。

美術博物館施設等整備業務 (予算額 216,921千円)		社会文化部美術博物館 管理係(28-5001)
財源内訳	繰入金 140,000千円、市債 27,000千円、一般財源 49,921千円	
支出内訳	10款5項8目 美術博物館費 / 環境調査委託料 1,943千円、基本設計委託料 10,078千円、施設整備工事請負費 204,900千円	

事業概要

令和5年度の大河ドラマ「どうする家康」関連特別企画展を安全・安心に開催するため、老朽化した空調や照明などの設備を更新し、展示室の環境改善を行います。文化庁に認可された「公開承認施設」として、市民の皆さまに貴重な文化財や優れた美術品を鑑賞する機会を今後も引き続き提供してまいります。

スケジュール(予定)

- 令和3年度 美術博物館第1期改修工事実施設計
- 令和4年度 美術博物館第1期改修工事
(4月～8月: 展覧会開催 / 9月以降: 工事休館)
美術博物館第2期改修工事基本設計
- 令和5年度 大河ドラマ「どうする家康」関連特別企画展開催

主な改修の概要

- ・展示室照明改修
調光・調色機能付きLED照明システムを導入します。
- ・展示ケース改修
展示ケース照明のLED化、低反射フィルム貼りなどを行います。
- ・アトリウム空調改修
2階のアトリウムの暑さ対策のため、新たに空調を設置します。
- ・雨漏り改修
1階のホワイエを中心に雨漏り改修を行います。



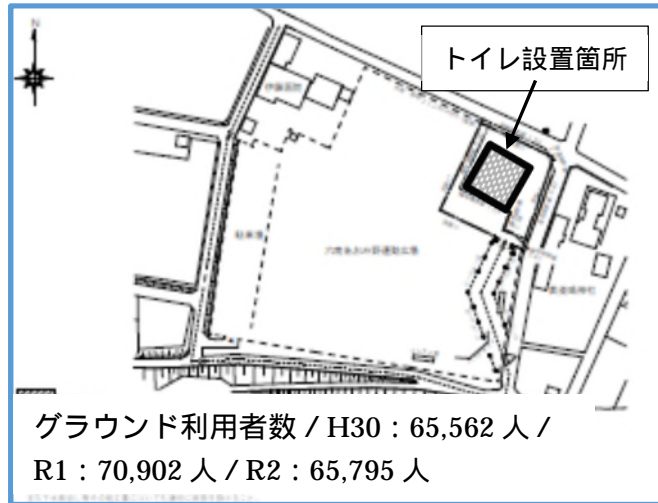
令和5年夏

「どうする家康」関連特別企画展開催予定

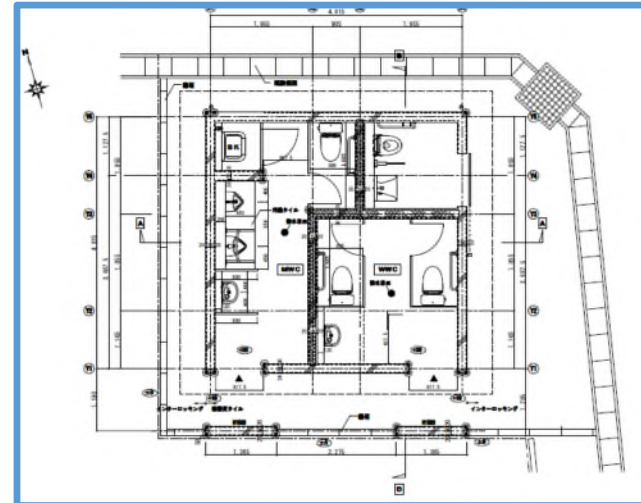
スポーツ施設整備業務 (予算額 26,444千円)		社会文化部スポーツ振興課 スポーツ施設係 (23 - 6361)
財源内訳	一般財源 26,444千円	
支出内訳	10款6項1目 社会体育費 / 体育施設設計委託料 5,918千円、体育施設整備工事請負費 20,526千円	

六南あおみ野運動広場トイレ建築工事 (20,526千円)

現在の運動広場のトイレは仮設トイレの汲み取り式です。運動広場のトイレは公園のように不特定多数が使用するトイレであるため、老若男女が気兼ねなく利用できる水洗トイレとしていきます。



位置図



平面図【男：小2大洋1、女：大洋2、多目的：大洋1】

マレットゴルフ場整備設計業務 (3,696千円)

マレットゴルフは高齢者を中心に実施している方が多く、専用のコースを必要としています。大門河川緑地にマレットゴルフ場を設置することで生涯スポーツの振興につなげていきます。

学校夜間照明設備新設設計業務 (2,222千円)

地域住民に密着したスポーツニーズにこたえることのできる運動場、運動広場の無い福岡学区において、夜間照明を整備することで身近な場所で利用できる場を提供し地域のスポーツ振興につなげていきます。

国際大会等誘致業務 (予算額 18,273千円)		社会文化部スポーツ振興課 スポーツ事業推進係(23-7922)
財源内訳	一般財源 18,273千円	
支出内訳	10款6項1目 社会体育費 / 費用弁償 71千円、特別旅費 142千円、国際スポーツ大会等推進委員会負担金 17,310千円、 愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会負担金 750千円	

事業目的

国際スポーツ大会等を誘致し、市民に世界トップレベルの技術を見る場を提供することにより、スポーツの裾野拡大やスポーツ意欲向上を図ると同時に地域活性化に貢献する。

また、地域スポーツコミッションとしての機能を見直し、スポーツを活用した地域活性化の実現を目指す。

事業概要・スケジュール

- ・4月・7月：モンゴルアーチェリーナショナルチームスポーツ交流キャンプ
- ・11月12日～15日：FORUM8 RallyJapan2022（世界ラリー選手権）



小・中学校校舎改修業務 (予算額 217,294千円) 小学校及び中学校校舎改修業務合算 (令和3年度3月補正に前倒した予算額 31,328千円) (合計予算額 248,622千円)		教育委員会事務局施設課 整備係 (23 - 6422)
財源内訳	市債 6,000千円、一般財源 211,294千円	
支出内訳	10款2項1目 学校管理費 / 小学校校舎改修業務: 消耗品費 1,452千円、構造計算手数料 320千円、実施設計委託料 56,217千円、 校舎等特別整備工事請負費 25,498千円、施設購入費 66,380千円、10款3項1目 学校管理費 / 中学校校舎改修業務: 構造計算手数料 160千円、 実施設計委託料 29,843千円、校舎等特別整備工事請負費 4,620千円、施設購入費 32,804千円	

老朽化している校舎の長寿命化と機能向上のため、大規模改修工事を行い、教育環境の向上を図ります。

【工事内容】

- ・改修工事 (屋根・外壁・天井・床・壁・建具)
- ・設備更新 (電気、給排水)
- ・その他 (内装木質化、段差解消)

【事業計画】

岡崎小学校 (南棟)

- ・令和2年度 実施設計
- ・令和3～5年度 改修工事

根石小学校 (北棟)

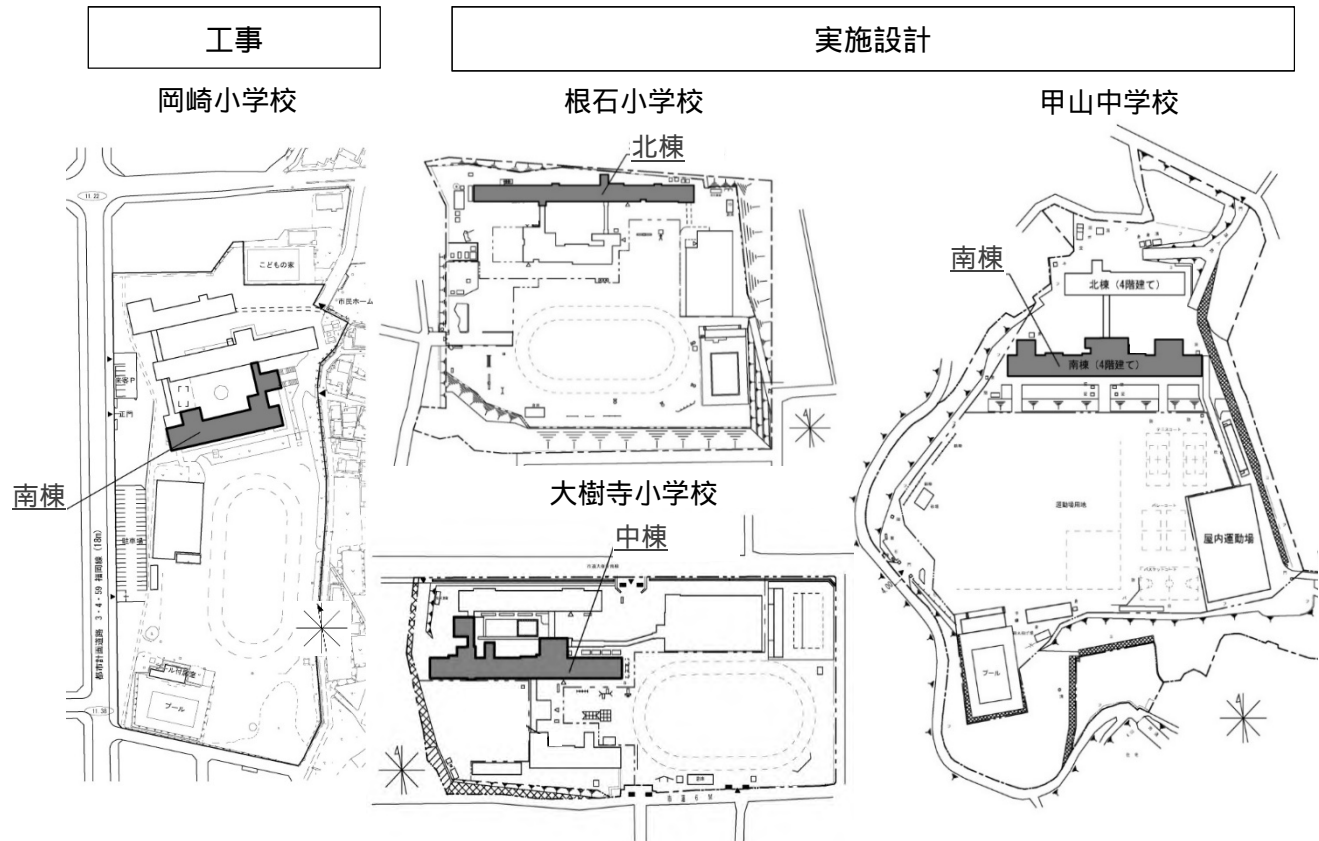
- ・令和4年度 実施設計
- ・令和5～6年度 改修工事

大樹寺小学校 (中棟)

- ・令和4年度 実施設計
- ・令和5～6年度 改修工事

甲山中学校 (南棟)

- ・令和4年度 実施設計
- ・令和5～6年度 改修工事



小・中学校屋内運動場改修業務 (予算額 27,115千円)		教育委員会事務局施設課 整備係 (23 - 6422)
小学校及び中学校屋内運動場改修業務合算		
財源内訳	一般財源 27,115千円	
支出内訳	10款2項1目 学校管理費 / 小学校屋内運動場改修業務: 屋内運動場改修工事請負費 23,925千円 10款3項1目 学校管理費 / 中学校屋内運動場改修業務: 屋内運動場改修工事請負費 3,190千円	

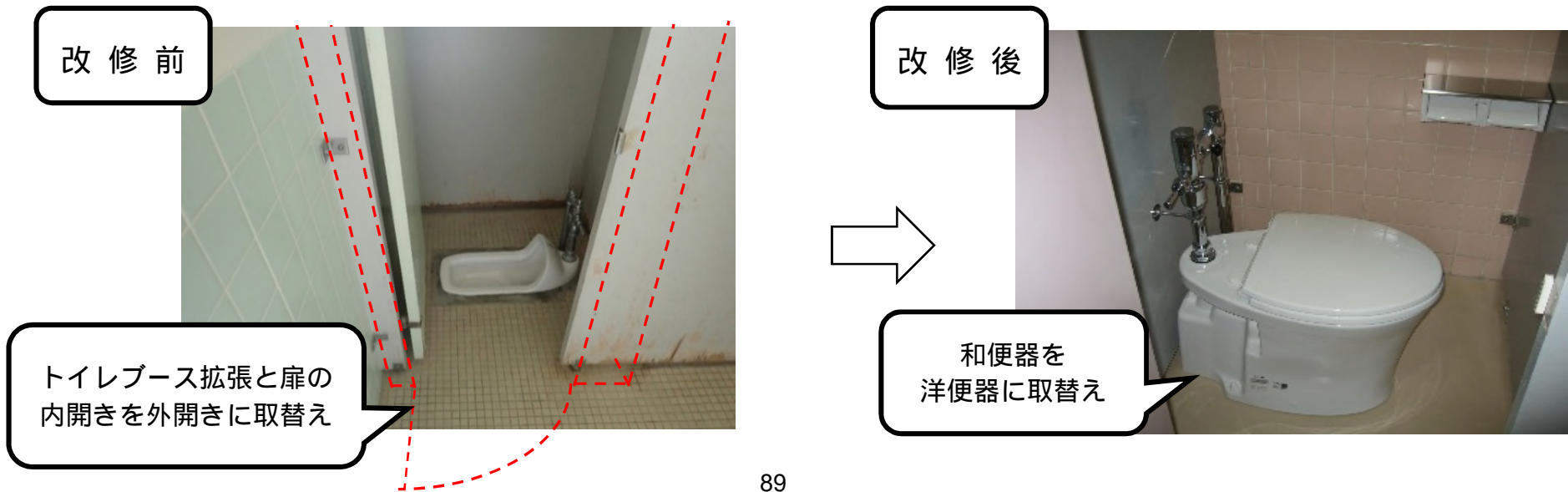
小中学校の屋内運動場トイレの洋式化を進め、教育環境の向上を図ります。

【事業概要】

小中学校の屋内運動場のトイレについて、男女1箇所ずつを対象に洋便器取替を進め、教育環境の向上を図ります。

【事業計画】

- ・令和3年度 和便器が使えない児童生徒等が在籍する小中学校 17校の洋便器取替
- ・令和4年度 小学校 15校 (男川、竜美丘、藤川、山中、本宿、常磐東、恵田、奥殿、細川、矢作北、矢作西、六ツ美北部、六ツ美南部、小豆坂、宮崎)
- 中学校 2校 (河合、六ツ美)



岡崎小学校校舎整備業務 (予算額 480千円)

(令和3年度3月補正に前倒した予算額 14,333千円) (合計予算額 14,813千円)

教育委員会事務局施設課
整備係 (23 - 6422)

財源内訳	一般財源 480千円
支出内訳	10款2項3目 学校建設費 / 構造計算手数料 480千円

岡崎駅南土地区画整理事業の進捗に伴う児童数増加のため、令和3年度に北棟を増築し、令和4年度から中棟と南棟を接続する渡り廊下・玄関棟を建設します。

また、バリアフリー法に基づき設置が求められているエレベーターを中棟に設置し、教育環境の向上を図ります。

【事業概要】

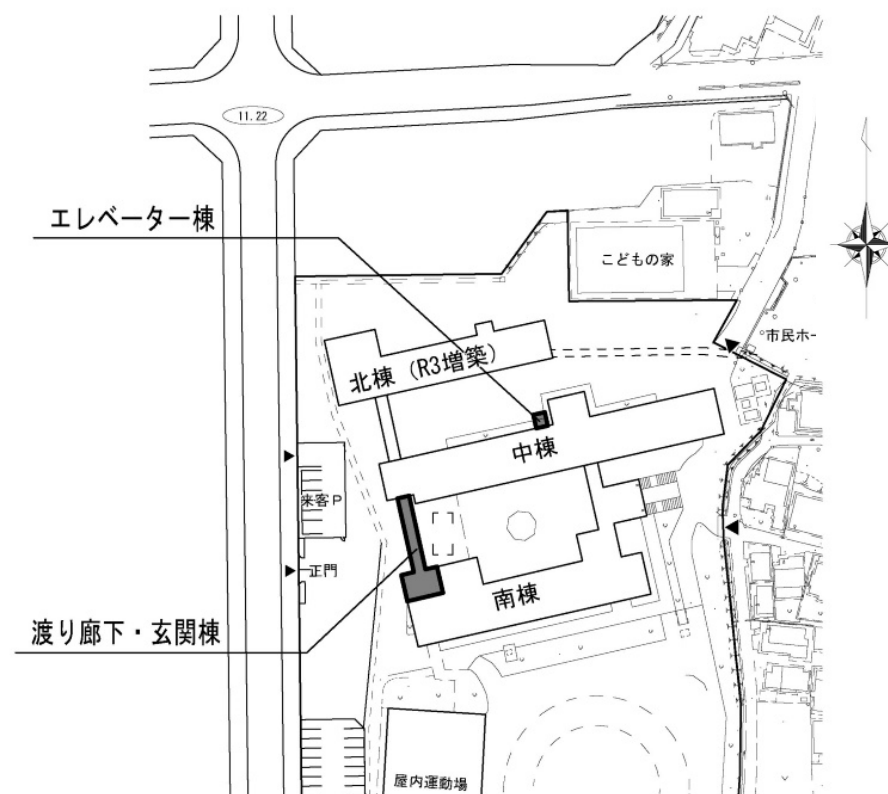
- ・ 渡り廊下・玄関棟 鉄骨造2階建て 延べ面積 195 m²
- ・ エレベーター棟 鉄骨造4階建て 延べ面積 45 m²

【事業計画】

- ・ 令和元年度 校舎増築実施設計
- ・ 令和2～3年度 北棟増築工事
- ・ 令和3～5年度 渡り廊下・玄関棟、エレベーター棟増築工事



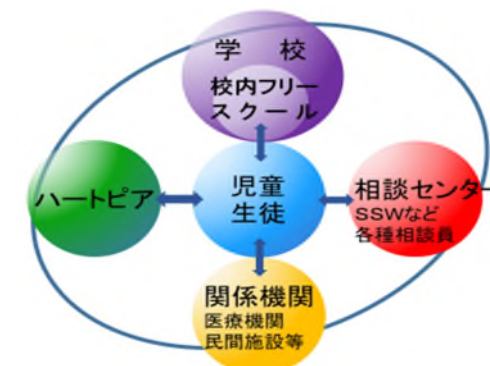
渡り廊下・玄関棟 完成予想図 (イメージ)



拡充	児童生徒健全育成推進業務 (予算額 129,150千円)	教育委員会事務局 教育相談センター(23 - 6772)
財源内訳	国庫支出金 7,483千円、諸収入 391千円、一般財源 121,276千円	
支出内訳	10款4項1目 教育指導費 / 会計年度任用職員報酬(ロングパート) 38,787千円、会計年度任用職員報酬(ショートパート) 43,280千円、 会計年度任用職員手当(ロングパート) 6,910千円、会計年度任用職員手当(ショートパート) 4,541千円、 会計年度任用職員共済費(ロングパート) 8,209千円、会計年度任用職員共済費(ショートパート) 3,103千円、講師等報償金 111千円、 事業協力者報償金 112千円、相談員報償金 899千円、費用弁償 5,266千円、消耗品費 3,669千円、通信運搬費 13千円、 いじめ防止対策推進委託料 1,675千円、学級集団評価支援委託料 10,299千円、庁用器具購入費 1,100千円、 愛知県適応指導教室連絡協議会負担金 6千円、継続契約集合支払特別会計繰出金 1,170千円	

児童生徒の健全育成のため、学校・家庭・地域・各関係機関が連携し、いじめ・長期欠席等に対する未然防止・早期発見・早期対応の実現を図ります。

社会的な自立を将来の目標に、岡崎市フリースクール「ハートピア竜美・上地」において長期欠席児童生徒へ支援・指導を行います。
スクールソーシャルワーカー、臨床心理士、登校支援員等による各種相談・支援体制の充実を図ります。



拡充 校内フリースクールの拡充

校内フリースクールを中学校8校から14校へ拡充
生徒の多様性への対応による長期欠席の未然防止
教室復帰だけでなく社会的な自立を目指した支援の充実
校内フリースクール利用生徒の自己肯定感や自尊感情の向上
個の学習状況に応じた指導や配慮の充実

拡充 スクールソーシャルワーカーの配置拡大

スクールソーシャルワーカーを11人へ配置拡大
ロングパート: 3人 5人、ショートパート: 4人 6人
複雑な家庭環境に起因した長期欠席の未然防止
児童虐待、ヤングケアラー等の課題への対応の充実
アセスメントやケース会議等、学校への具体的支援の強化・充実

特色ある学校づくり推進業務(予算額 6,549千円)

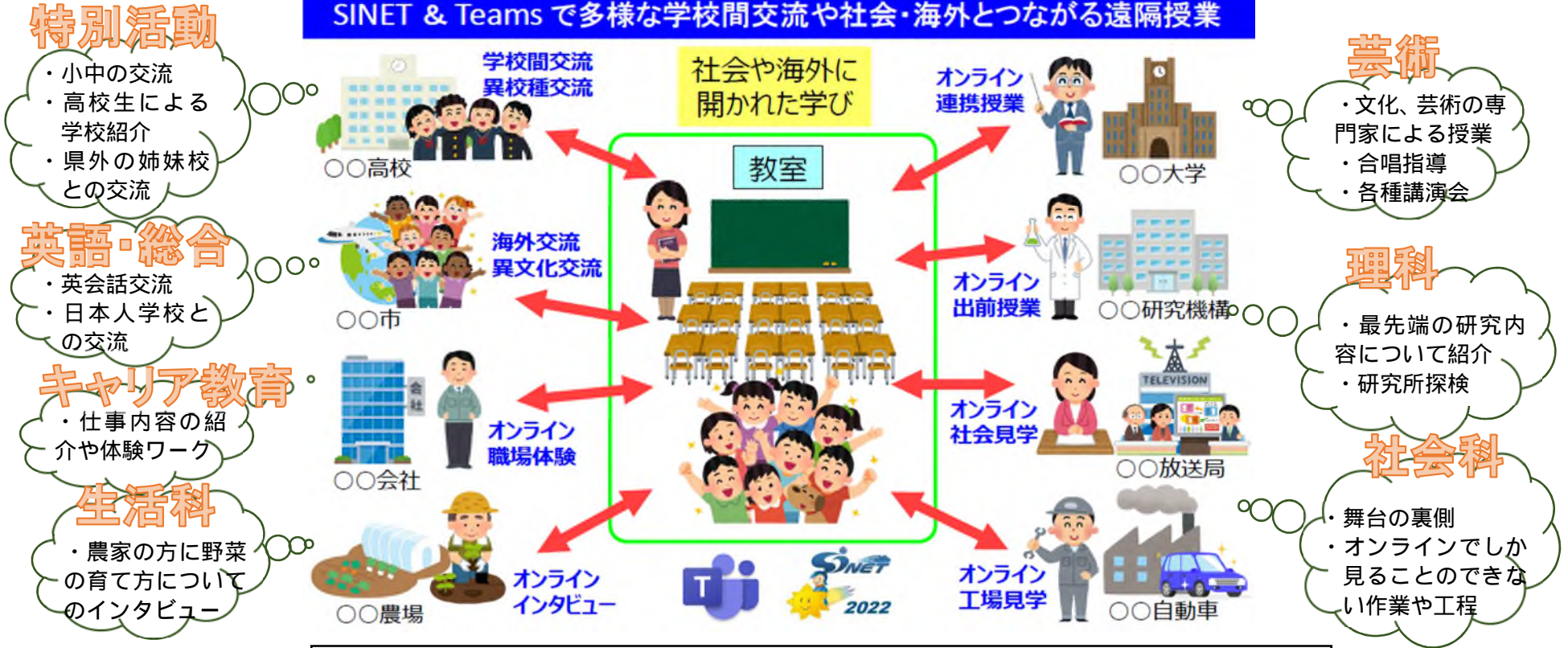
教育委員会事務局学校指導課
指導管理係(23 - 6624)

財源内訳 一般財源 6,549千円

支出内訳 10款4項1目 教育指導費 / 事業協力者報償金 1,005千円、印刷製本費 49千円、特色ある学校づくり委託料 5,495千円

小中学校が地域の特色を生かしたり、ICT環境を活用した教育活動を行ったりすることにより、子供の主体性を育むとともに、地域に開かれた学校・信頼される学校づくりに取り組む。

SINET & Teams で多様な学校間交流や社会・海外とつながる遠隔授業



【未来型教育の推進】

時間や場所にとらわれない、児童生徒にとってオーセンティック（本物）な授業を実践する。「岡崎版GIGAスクール」環境の整備を背景に、学びの質を高め、子供の主体性を伸長する。with コロナにおける学びを保障する。

情報教育推進業務(予算額 5,572千円)

教育委員会事務局教育政策課
GIGAスクール戦略係(23 - 7959)

財源内訳 一般財源 5,572千円

支出内訳 10款4項1目 教育指導費 / 機器賃借料 5,572千円

【事業概要】

「岡崎版GIGAスクール構想」での1人1台タブレット環境を拡充し、教育DXによる授業改善や学び方改革を推進するために、電子黒板を全中学校の普通教室に整備します。電子黒板は、様々なICT機器の中核に位置付くもので、教室と、社会や世界とをつなぐ窓口の役割を果たします。ICTを活用した質の高い学びを提供することにより、岡崎の子どもたちにSociety5.0を生き抜くための資質・能力を育成します。

新規

<令和4年度事業概要>

市内全中学校の普通教室に電子黒板を整備(令和5年1月~令和11年12月 7年長期継続契約)

日々の授業の質的向上

+

岡崎版 GIGA スクール構想の拡充

+

社会・世界とつながる学び



オンライン授業

家庭とつないで
学びの保障を
する



デジタル教科書

動画や音声で
理解が深まる



サイエンスセミナー

市内全体で
最先端の科学
にふれる



プログラミング学習

試行錯誤で
論理的思考を
育成する



少人数学級実施業務 (予算額 2,902千円)		教育委員会事務局 教育政策課 (23 - 6622)
財源内訳	一般財源 2,902千円	
支出内訳	10款4項1目 教育指導費 / 事業協力者報償金 68千円、普通旅費 48千円、特別旅費 155千円、印刷製本費 209千円、健康診断手数料 86千円、 広告料 220千円、任期付教員採用試験実施委託料 235千円、教員採用動画制作委託料 726千円、会場設営等委託料 770千円、会場使用料 385千円	

【事業概要】
 本市独自の少人数学級の実現に向けて「岡崎市 32 人学級プロジェクト」を実施する。それに伴い、不足する教員を「岡崎市独自教員採用制度」を創設し、募集・採用する。

《岡崎市 32 人学級プロジェクト》


令和5年度は小学1年生、令和6年度は1・2年生と、毎年1学年ずつ段階的に市内小学校において 32 人による学級編成を進める。




32
 人のクラスで、よりそう

- 【ねらい】**
- ・子供たちが4人組のチームを組み、主体的に学びを進めるチーム学習の推進
 - ・子供たち一人一人へのよりきめ細かな支援による、個別最適化された学びの実現
 - ・新型コロナウイルス等感染症に強い、学びの環境づくり

《岡崎市独自教員採用制度案》

 **市費負担教員（任期付）**
 市が3年間の任期付で独自に小学校の教員を採用する。


市職員派遣教員 
 教員免許を所有する岡崎市職員を、数年間市内小中学校に派遣し、教員として採用する。

- 【教員採用に向けた具体的な取組】**
- ・岡崎市任期付教員採用試験の実施（6月と10月に実施予定）
 - ・SNS やホームページ等による「岡崎の教育の魅力」の広報
 - ・大学等へのリクルーティング 等

教師がひとりひとりの子どもたちによりきめ細かくよりそい、誰一人取り残さない教育の実現

↓

「未来を拓き 豊かに生きる力をもった 岡崎の子どもたちの育成」



新学校給食センター整備業務 (予算額 13,051千円)		教育委員会事務局教育政策課 給食施策係 (23 - 6863)
財源内訳	一般財源 13,051千円	
支出内訳	10款4項4目 学校給食センター費 / 食糧費 15千円、測量設計委託料 8,085千円、契約等支援委託料 3,410千円、草刈委託料 1,541千円	

【事業概要】

西部学校給食センターは昭和 53 年、南部学校給食センターは昭和 57 年から学校給食の提供を開始しており、老朽化が進んでいることから、新たな学校給食センターを整備することで児童生徒により安全で安心な学校給食を提供していきます。

【令和 4 年度の主な事業内容】

事業契約締結 (西部) 接続道路の測量設計 (南部)

【新西部学校給食センター事業予定地 (筒針町)】



【新西部給食センター事業スケジュール】

- 令和 3 年度 事業者選定
- 令和 4 年度 事業契約締結・工事
- 令和 5 年度 工事
- 令和 6 年度 供用開始

【新南部学校給食センター整備候補地 (中之郷町)】



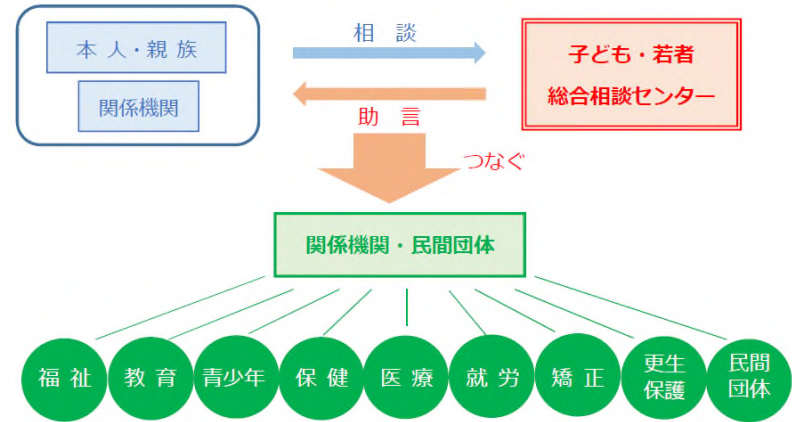
【新南部給食センター事業スケジュール】

- 令和 3 年度 基本計画策定 令和 7 年度 工事
- 令和 4 年度 測量設計 令和 8 年度 供用開始
- 令和 5 年度 用地取得・事業者選定
- 令和 6 年度 事業契約締結・工事

拡充	子ども若者育成支援業務 (予算額 20,075千円)	教育委員会事務局社会教育課 社会教育係 (23 - 6655)
財源内訳	諸収入 14千円、一般財源 20,061千円	
支出内訳	10款5項2目 青少年費 / 会計年度任用職員報酬(ロングパート) 1,968千円、会計年度任用職員手当(ロングパート) 369千円、 会計年度任用職員共済費(ロングパート) 422千円、費用弁償 74千円、食糧費 3千円、若者相談委託料 17,239千円	

1 概要

令和3年度に、不登校やひきこもり等の社会生活を営む上での困難を抱えた若者(概ね15歳~39歳)の相談窓口として開設した若者相談窓口(若者サポートセンター)を、令和4年10月からは、現在の機能を基に、子ども世代(15歳未満)も対象に加えた上で相談体制を充実させ、社会生活を営む上での困難を抱えた子ども・若者の総合的な相談窓口である「子ども・若者総合相談センター」として拡充します。



2 主な変更点(令和4年10月~)

<p>「子ども・若者総合相談センター」の設置 若者相談窓口の2拠点と少年愛護センターの機能を集約し、市役所本庁舎内に子ども・若者相談のための総合的な拠点として「<u>子ども・若者総合相談センター</u>」専用ブースを設置します。</p>	<p>対象年齢の拡大 子ども・若者育成支援推進法(平成21年法律第71号)の趣旨に合わせ、相談の対象を従来の若者世代(概ね15歳~39歳)に子ども世代(15歳未満)も加え、<u>幅広い世代の一元的な相談窓口</u>とします。</p>	<p>相談対象の拡大 社会生活を営む上での困難を抱えた子ども・若者の総合的な相談窓口として、従来、主な対象としていた不登校やひきこもりに加え、<u>新たな社会問題となっているヤングケアラー</u>などにも対応します。</p>
<p>相談体制の強化と再編 相談員を増員し、予約制の専門相談の実施日を、週1日から開所日全日に拡大します。 また、少年相談を担う少年愛護センターの少年相談指導員(教員OB)も常勤するなど、<u>2つの相談窓口の機能を再編</u>します。</p>	<p>相談メニューの充実 様々な困難を抱えた若者に個別の事情に合わせた対応を行うため、<u>メールやLINEを活用しての相談受付</u>や、必要に応じて相談者宅での訪問相談や、関係機関へ同行する<u>アウトリーチ</u>を行います。</p>	<p>初期支援の実施 長期間のひきこもりや不登校などにより、すぐに社会へ出ることを困難と感じている若者への初期支援として、生活習慣や社会生活を身につけるための<u>セミナーやパソコン教室</u>を行います。</p>